

**資料4**

**今後のFISIM検討のスケジュール(案)**

1. 公表(「年報への掲載」)に関する時期・日程について

(1)一連の12年基準改訂計数とともに新規に掲載。

(2)表章様式は1月中に決める必要がある。

(3)表現については1月中に決める必要がある。

→資料2「FISIM参考試算値」(表章案)

2. 今後の取り組みについて

(1)課題

①80年代の参照利子率等

②SNA本系列への導入のために必要なこと

a. FISIM方式の広報と周知

b. 遡及系列への対応(80年代)

c. 四半期系列の推計

d. 各勘定の推計システムへのFISIM関係計数の投入

・FISIM推計値を各勘定の要素として入力

(2)委員会開催の時期について

①委員会としては4月以降。

②委員会開催までの間、課題への対応については委員長や委員とも相談させていただき、懇談会形式での検討やヒヤリング等を考えたい。

(以上)